

[2018年～現在]

取扱説明書

Vaihinger SANOMAT
Schlagsahne-Automaten

ドイツ ファイヒンガー社製
生クリームホイップマシン

クレマルディ・ウノ



よく読んで安全に正しくお使いください。

- ご使用前に、この取扱説明書をお読みいただき安全に正しくお使いください。特に「安全上の注意」はご使用前に必ずお読みいただき安全にお使いください。
- 幼いお子様にはさわらせないでください。また、取扱説明書の内容が理解できない方の使用はお控えください。
- 取扱説明書は大切に保管してください。紛失した場合は、お買い上げいただいた販売店、またはルーツ貿易までご連絡ください。

2020/12 改定



総輸入元
ルーツ貿易株式会社
ROOTS TRADING CO., LTD.
Tel: 047-379-1505 (代表)

パーツ更新履歴

[2020.3] Oリング(ゴムパッキン)のカラー化

2020年3月以降出荷分より、Oリング(ゴムパッキン)が灰色から青色に徐々に変更されます。(機種や入荷時期により異なります) これはOリングが劣化した際に万が一異物としてクリームに混入した場合に発見・認識しやすくなるものです。素材、サイズの変更はございません。



[2020.3] 洗剤の変更

EU のレギュレーション No.528/2012(化学製品についての規定)により人体の健康や環境保護への規制が変更され、より影響の少ない洗剤に変更することになりました。今後はメーカー推奨洗剤を必ずご使用いただきますようお願いいたします。

メーカー推奨洗剤 「プロバイオクリーン N20ND」

(取り扱い:2kg 入りボトル)



重要事項

ザノマットをご使用いただくにあたり、常に最良のホイップクリームを得るために、以下の点を留意してください。

1) 生クリームは乳牛の食べる飼料の種類や量、また季節によって状態の変わる自然の原料です。これらの要素は、ホイップしたクリームの嵩や安定性に少なからず影響を与えます。

ザノマットは、より安定したホイップクリームを得るために、コンテナを収めるケース及びホイップクリームが出てくる直前まで常に 5°C前後を維持します。(右写真:国際特許を取得した先端部分の冷却システム) これがホイップクリームを安定的に供給するために不可欠な要素であり、私たちがザノマットをお勧めする理由でもあります。

安定した状態のホイップクリームを得るために、すべての工程で低温が維持されることは大変重要であり、わずかな間でもクリームの温度が上がってしまうとクリームの品質に影響を与え、場合によってはホイップが難しくなることもあります。

2) 細菌の侵入・繁殖を防ぐために、毎日の清掃は非常に重要です。だからこそ、ザノマットは誰が清掃しても理想的な清掃状態が得られるように設計されています。

ザノマットは、クリームが通るパーツを細かく分解することができ、衛生状態を目で確認することができます。常に衛生的に使用できることで安心です。

3) ザノマットを設置する環境、毎日の清掃状況などの条件によって、機械本体の寿命が変わってきます。

粉塵が舞う厨房環境の場合、冷却用コンプレッサーの放熱板が目詰まりし、コンプレッサーが損傷することがあります。また、清掃の頻度や工程が不十分だった場合、ポンプやモーター、冷却部分の不具合の原因となり、修理が必要となることがあります。

常に良い状態でザノマットをお使いいただけるように、
取扱説明書を必ずお読みください。

開梱と確認

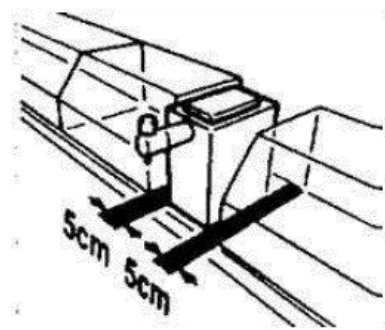
- ・ 輸送用のケースから本体を取り出し、輸送中にダメージがなかった確認してください。もしこの時点で問題があれば輸送会社に連絡をしてください。
- ・ ケースの中に以下の付属品が入っていることを確認してください。
 - 取扱説明書
 - 工具
 - ソケットレンチ
 - クリーニングブラシ
 - ゴムパッキン(Oリング)、食用ワセリン



日本国内で出荷された機械は、輸入元にて試運転を済ませた状態でお届けしています。

安全上の注意

- ⚠ ザノマットは使用時間外も冷却を入れたままでご使用ください。数日使用しない場合は電源を切り、使用前に洗浄してください。
- ⚠ ザノマットはクリームホイップ以外の目的で使用しないでください。故障の原因となります。
- ⚠ 洗浄、修理には、メーカー推奨の洗浄液、専用の部品を使用してください。他の洗浄液、部品を使用することによる故障は、メーカーの保証対象外になります。
- ⚠ ザノマットの洗浄に高圧蒸気を使ったり、直接ホースで水をかけたりしないでください。電気系統などの故障の原因となります。
- ⚠ ザノマットの電源は、壁面のコンセントから直接繋いでください。アースは必ずつないでください。漏電の原因となります。
- ⚠ ザノマットは安定した平らなところに設置してください。
- ⚠ ザノマットは室温が40℃以下の場所でご使用ください。
- ⚠ 火器など高温になるものの近くでの使用は避けてください。本体の蓄熱を防ぐために、左右の壁などからそれぞれ5cm空けて設置してください。
- ⚠ 本体左右のスリット、本体底部はフィルターなどで塞がないでください。冷却機能に支障をきたす場合があります。
- ⚠ 直射日光が当たる場所での使用は避けてください。
- ⚠ 洗浄は常に正しく行ってください。



- * 100V 50/60Hz(日本国内用)のフューズは最低 15 アンペアを用意してください。
- * 移動、搬送された機械は、冷却ユニットが正常に稼働するために 2 時間置いてください。

使用前の準備

- ・ コンセントを差し込み電源を入れると、緑のランプが点灯し、冷却装置が作動します。スイッチを入れてから機械が十分に冷却され、ホイップができるようになるまで 15～30 分程度お待ちください。(室温などの条件により冷却に要する時間は変わります)

クリームの投入

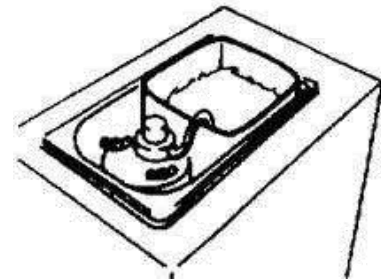
- ・ サクションパイプを上へ跳ね上げ、付属のコンテナに 5°C 前後に冷却したクリームを投入してください。加糖する場合は、あらかじめ別の容器でクリームとグラニュー糖などを混ぜてからコンテナに移してください。
- ・ サクションパイプをコンテナに戻します。



クリームは必ず付属のコンテナに投入してください。機械本体の冷却スペースにクリームを投入しないでください。

ホイップクリームの固さの調整

- ・ クリームに取り入れる空気の量(オーバーラン)は、使用するクリームの脂肪分の比率や希望するホイップの固さなどの要件によって調整することができます。
- ・ エアレギュレーションダイヤルを時計方向に回し、締め切った状態が”0”の位置になります。この状態では全く空気が入らないために、ポンプに過度の負担を与え故障の原因となります。使用する場合は、必ず”2 から”9”の数字に合わせた状態で作動させてください。数字が増えるごとに取り入れられる空気の量が増えていきます。



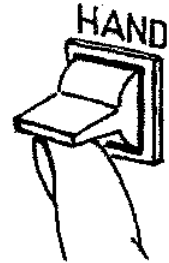
ホイップクリームの射出

HAND ボタン

「HAND」ボタンを下に押すと、ホイップクリームが射出されます。

連続でホイップする場合は、ボタンを押し続けてください。

必要とする硬さになるように、エアレギュレーションダイヤルを調整しながらホイップしてください。



上部の蓋を閉めた状態にすることで、庫内の温度が 5°C前後で安定します。必要なときに必要な量をホイップしてください。

毎日のクリーニング

- ・ クレマルディ・ウノを安全にお使いいただくために、必ず毎日の洗浄をお願いいたします。使用したまま放置すると細菌が繁殖し、クリームの質の低下や健康被害の原因となります。

- ① 本体の蓋を外し、サクシオンパイプを跳ね上げ、吸い込み口をペーパータオルなどで拭きま
す。
- ② 「HAND」ボタンを押し、できる限りクリームが内部に残っていない状態にします。
- ③ コンテナ内にホイップ前のクリームが残っている場合は、他の容器に移し替え、冷蔵庫で保
管してください。
- ④ サクシオンパイプ、クリームコンテナ、ガーニッシングノズルを取り外し、40～50°Cの流水で洗
浄し、戻します。
- ⑤ ガーニッシングノズルの下にバケツを用意します。
- ⑥ コンテナに 40～50°Cのぬるま湯を 1.5L 注ぎ「HAND」ボタンを「押す」「止める」を繰り返し(断
続運転)、内部に残ったクリームを洗い流します。(予備洗浄:ステップ①)



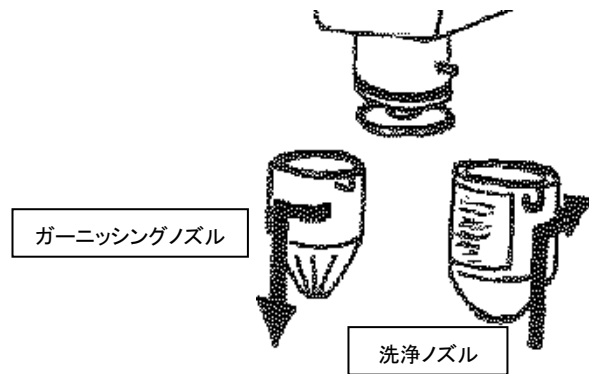
50°C以上のお湯を使うと、各部位に設置されているパッキンの劣化が早くなります。パッキンが劣化・消耗・欠落している場合、ホイップの硬さに影響を与えます。

⑦コンテナに 40～50℃のぬるま湯を 1.5L 注ぎ、洗淨消毒液を 30ml 投入します。



他の洗剤を投入したり、洗剤を混ぜて使ったりしないでください。

* ガーニッシングノズル(黒)を洗淨ノズル(白)に付け替える
とより洗淨力がアップします。(別売オプション:右図)



洗淨ノズルでクリームを射出しないでください。つまりの原因となります。

⑧「HAND」ボタンを押したり止めたりを繰り返し、洗淨液がなくなるまで洗淨を続けます(本洗淨:ステップ②)

連続ではなく断続的に洗淨することで、洗淨液が経路内を前後し、“こすり洗い”の効果により、洗淨能力が高くなります。

⑨コンテナに付着した洗淨液を 40～50℃の流水で洗い流し、コンテナに 1.5L の水道水を注ぎます。

⑩「HAND」ボタンを押したり止めたりを繰り返し、すすぎ水がなくなるまで続けます。

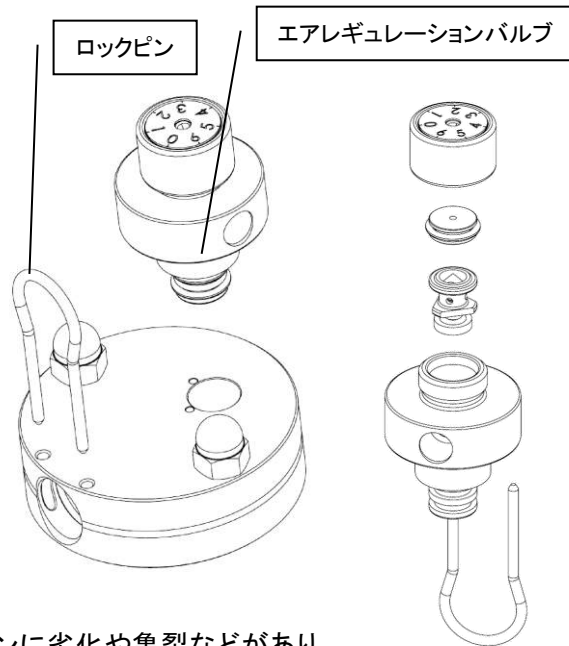
(すすぎ:ステップ③)

⑪コンテナや本体をタオルなどでふき取り、アルコールを通しておくと衛生的です。

⑫蓋を閉じ、電源を付けたままにして終了します。

週1回のクリーニング

- ・サクシオンパイプを外し、エアレギュレーションバルブを上方に引き抜きます。またロックピンを上方に引き抜きます。
- ・エアレギュレーションダイヤルを時計回りに最後まで回してエアレギュレーションバルブから外します。ロックピンを使ってエアレギュレーションバルブの下方から押し、バルブ内のパーツを取り出します。
- ・固まったクリームが付着している場合は、付属のクリーニングブラシなどを使って洗浄してください。また、ゴムパッキンに劣化や亀裂などがありましたら新しいものと交換してください。



フロンガスの点検

ザノマットには冷媒としてフロンガス(R134a)を使用しています。業務用機械につきましては使用者(第一種及び第二種特定製品の管理者)による定期的な点検が推奨されています。(フロン排出抑制法 第16条)

3か月に1度以上(推奨点検頻度)の目視による簡易点検と、点検記録の保管をお願いします。フロンガスの「漏えい」や機械の「異常」をより早期に発見するためには有効な手段です。安全や機械の維持が確保できない場合は、専門の業者(第一種及び第二種特定製品整備業者)に点検を依頼してください。

<点検・記録の例>

点検日	点検者	目視による外観点検	異音の感知	冷却のムラ
2020/00/00	〇〇	☑	☑	☑
		☐	☐	☐
		☐	☐	☐

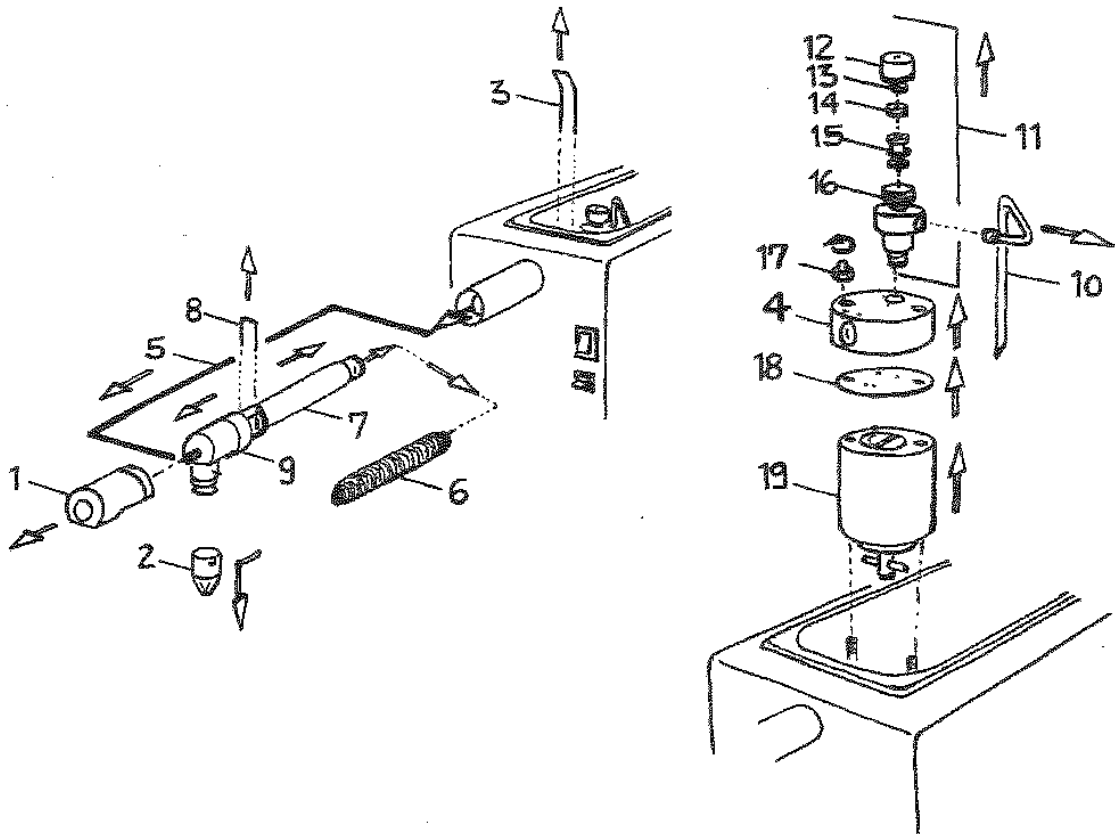
専門業者による点検、修理、冷媒の充填・回収等の履歴は記録し、廃棄後3年を経過するまで保存してください。(フロン排出抑制法 第16条)

点検により、フロンガスの漏えいが確認された場合、漏えい箇所の特定と修理が必要です。フロンガスの漏えいを確認したままの機械の使用は原則として禁止されています。

ザノマットに使用されているフロンガス量は、法の定めた「フロン類算定漏えい量報告」には該当しません。(フロン排出抑制法 第19条)

分解洗浄とパーツチェック

クリームの状態が思わしくない場合は、以下の分解洗浄と点検を行ってください。



- ① 1の先端の黒いキャップを外します。
- ② 2のガーニッシングノズルを外します。
- ③ 3のロックピンを外すと、先端部と引き抜くことができます。
- ④ 8のロックピンを外し、6のホイッピングコラムを取り出します。
- ⑤ 週1回のクリーニングと同じ手順で10～16のパーツを分解します。
- ⑥ 17のナットを2か所外すと、4、18、19のパーツを取り出すことができます。
(クリームの通る経路は19のパーツまでです)
- ⑦ 分解時は、50℃以下のぬるま湯に洗浄消毒液を投入し、クリームが残っていないか、パッキンが全て付いているかを確認し、付属のブラシを使って細かく洗浄、すすぎをしてください。
(この際に、19のポンプはお湯に浸さないでください。故障の原因となります)
- ⑧ 組立時は、分解手順の逆の手順で行なってください。アルコールを噴霧しながら作業すると衛生的です。

不具合があった場合の対処

①・・・ポンプがクリームを吸い上げずカラ回りしている。(ポンプ・モーターは動いている)

多くの場合はクリームが通る経路内に「空気たまり」が発生することによってカラ回り現象が発生します。この場合「エア抜き」の作業が必要となります。

ザノマットエア抜き方法（写真使用機：ユーロ・クリーム 6L）

※各モデル共通で対応。

・分解洗浄組み付け後や、空回しをしてしまった場合、また長期間使用せず再使用する際に『クリームが吸い上げない』場合に試してください。

① 最初の状態	② エアレギュレーションを外します。	③ エアレギュレーション差し込み部をアルコールで満たします。
		

④ 指で押さえます。	⑤ 指で押さえながらハンドボタンを2~3回カチカチと操作します。	⑥ ③~⑤を3回程度繰り返します。
		

この作業を行うと④で押さえている指が吸われる力が強くなるはずですが。

⑦ 吸い上げの力が確認出来たら最後にアルコールを満たす。	⑧ エアレギュレーションを復元する。
	

これでエア抜きは完了です。

この一連の操作で吸い上げがされない場合は、ナットの締め具合の再確認、電磁弁の作動(一部モデル除く)を確認して下さい。

それでも改善されない場合は機械故障の可能性がありますのでご連絡下さい。

「空気たまり」が原因でない場合

- ・すぐにスイッチを切り、ポンプ操作を停止してください。
- ・コンテナが空の場合は、クリームを補充してください。
- ・クリームが通る経路に空気が残ри、吸い込みを阻害している場合があります。その場合は、

- ① ステアリングディスクの両面をアルコールなどで湿らせる。

② サクションホースまたはオプションのシリコンホースの吸い口を上に向け、強制的に水またはアルコールを流し込み、誘引を行う。

③ エアレギュレーションケースを引き抜き、引き抜いた穴に水やアルコールを吸わせ、誘引する。

・六角ナットが緩んでいるために、ポンプが空気を吸い上げ、クリームを吸わないことがあります。
このような場合は、ナットを一度に締め上げず 2~3 回に分けて交互に締めるようにして下さい。

・エアレギュレーションダイヤルを適正な数値に合わせてください。

・各種 O リング (ゴムパッキン) が破損していないか確認し、破損している場合は交換してください。

・電磁弁部分を取り外し、洗浄してください。



カラ回りを続けると、ポンプに負担が掛かり高温になる現象が起こります。この場合、ポンプの熱がプラスチックパーツに伝わり、変形や溶解の原因となります。(右写真)



②・・・ホイップしたクリームが満足いかず安定しない。

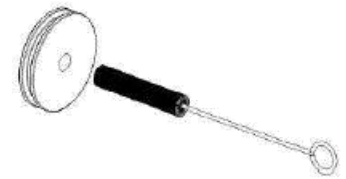
・クリームが凍っていたか、もしくは脂肪分が低すぎる可能性があります。

・コンテナにクリームを注いだ時点で温度が高すぎた可能性があります。

・エアレギュレーションダイヤルのノズルホール: 小穴 (p.17 No.40187) にクリームが張り付いている可能性があります。右図のように付属のブラシで清掃してください。

・クリームの甘みが強すぎる可能性があります。

・クリームが一定にならず、沈殿している場合は時々コンテナの中をかき混ぜてみてください。



廃棄について

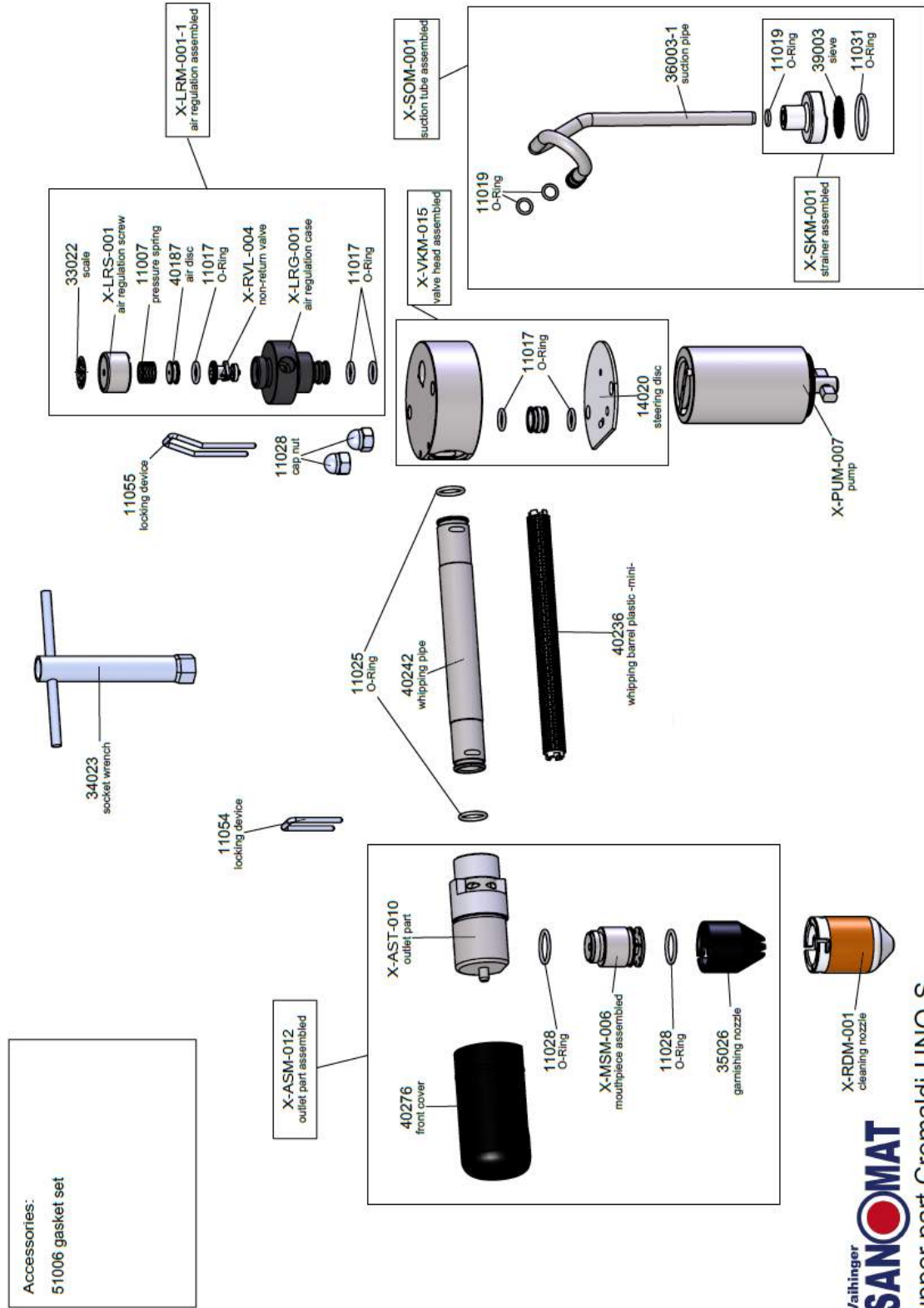
機械本体を廃棄処分する場合は、一般ごみではなく、各行政区の法令に従って廃棄して下さい。

ザノマットはフロンガス (R134a) を使用しています。フロンガスを廃棄する場合は、資格を保有する専門の業者 (第一種フロン類充填回収業者) に依頼し、廃棄を実施してください。

廃棄機械を業者に引き渡す際には、「引取証明書」の写しを作成し、機械と一緒に渡して下さい。

本体・パーツ展開図

・パーツのご注文の際には機種名とパーツ番号でご注文ください。



製品保証書

本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、無料修理規定に基づき無料修理を行うことをお約束するものです。

保証書番号		
機種名		
製造番号		
お客様	ご住所(〒 -)	
	お名前	様
	電話() -	
お買い上げ年月日	年 月 日	
保証期間	本体お買い上げ日から2年間	
販売店	住所・店名	
	電話() -	



ルーツ貿易株式会社
ROOTS TRADING CO., LTD.
千葉県市川市新田4-13-8 〒272-0035
Tel.047-379-1505 Fax.047-379-1506

- ・ 保証期間内において、通常の使用状況下で可動部分(例:ポンプ、モーターなど)に不具合や欠陥が認められた場合は、原因を検証し、交換部品の費用を売主が全額負担いたします。
- ・ ただし、「ザノマット専用洗浄殺菌消毒液」「メーカー推奨洗浄消毒液」を使用せずに問題が発生した場合は、都度原因を検証し、保証対象に当たるか精査します。
- ・ 消耗品(例:Oリング、ガーニッシングノズルなど)は保証期間内であっても保証対象外とさせていただきます。
- ・ 不当な修理及び改造、酷使、過失、手入れ不足、事故が原因となる故障については、保証の限りではありません。
- ・ 購入後、他者に贈与、転売する場合は、必ず取扱説明書及び付属品を付属してください。説明書を読まずに故障した場合は、保証対象外とさせていただきます。

ザノマット メンテナンス依頼書 (FAX 047-379-1506)

* 本紙をコピーしてお使いください。

依頼日		
店名・事業所名		
依頼者		
連絡先電話番号		<input type="checkbox"/> 電話連絡を希望
連絡先 FAX 番号		<input type="checkbox"/> FAX による回答を希望
使用機種	<input type="checkbox"/> クレマルディ・ウノ	
症状	<input type="checkbox"/> クリームを吸わない <input type="checkbox"/> 普段よりクリームが柔らかい <input type="checkbox"/> 普段よりクリームが固い <input type="checkbox"/> 機械の下から茶色い液体が出る <input type="checkbox"/> 音が気になる <input type="checkbox"/> 匂いが気になる <input type="checkbox"/> 漏電する <input type="checkbox"/> その他[]	
いつごろから症状が現れましたか？		
過去に同様の症状はありましたか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
症状の原因となるような事柄がありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
原因として思い当たることがあればご記入ください		

<使用状況>

毎日の洗浄は「専用洗剤」を使っていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
問い合わせ前に分解洗浄は行いましたか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
分解洗浄はどの部分まで行いましたか？	<input type="checkbox"/> エアレギュレーション内部 <input type="checkbox"/> ホイッピングディスク(攪拌部分) <input type="checkbox"/> ポンプ
機械洗浄担当者は決まっていますか？	<input type="checkbox"/> はい(人) <input type="checkbox"/> いいえ
どのようなクリームをご使用ですか？	

* お急ぎの場合はお電話にてお問合せください。
 上記の内容に基づきヒアリングさせていただきます。
 平日 9:00~17:00
 時間外、土日祝日 留守電対応
 047-379-1505



ルーツ貿易株式会社
 ROOTS TRADING CO., LTD.
 千葉県市川市新田4-13-8〒272-0035
 Tel.047-379-1505 Fax.047-379-1506